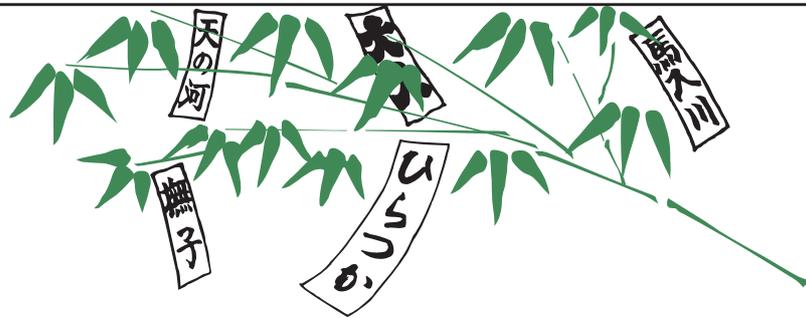




2012~2013年度 国際ロータリーテーマ
Peace through Service
「奉仕を通じて平和を」



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 小飯塚立雄 ●副会長 鳥海衡一 ●幹事 清水雅広 ●会報委員長 関口幸恵 (2012~2013年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2857回 2012年9月6日 グランドホテル神奈中 週報第2857号

クラブ協議会



RI 第2780地区
第8グループガバナー補佐
芦川 浩様

●会長方針 会長 小飯塚立雄

創立60周年(還暦年)を5年後に迎えるようになりました本年、RI 田中作次会長のテーマ「奉仕を通じて平和を」をクラブ内にて実践をすべく、踊り場の発想を持ちました。55年の長い階段をひたすら上ってきた今、新たな超私の奉仕への取り組み方、ロータリアンとして、ノープレソブリージュ(高貴なる者に伴う義務)と捉える倫理観の認識であります。又、本来のロータリーとしての形の見直し、チェックをしてみたい。

どんなものにも独自のスタイルがあり、その美しさに憧れと意欲を抱く発心は不変だと思います。RI 会長は平和について、平和でないことを無くすことであり、幸福感や心穏やかなこと、静けさといわれました。

私共も平和を求め、楽しみながら修練を積み、全員足並み揃えて、一歩ずつ踏み出して行きたいと思ひます。

●奉仕プロジェクト委員会

委員長 片野之万・発表者 杉山昌行

奉仕プロジェクト委員会は、ロータリークラブの活動の原点でもある“職業奉仕”“社会奉仕”“国際奉仕”と関連の4委員会を含め7つの委員会があります。

各委員会がそれぞれの意義をよく理解し、連携を密にして活動を行うことを本年度も目標にしてゆきます。それぞれの委員会の行う事業は平塚ロータリークラブの活動を地域へ発信してゆく大切な運動の場であり、ロータリー活動を地域に理解して頂く大切な場と考えています。今年度、田中作次RI 会長は「奉仕を通じて平和を」というテーマを掲げられました。まさに奉仕プロジェクト委員会の中で実行するすべての事業の実践の中で成果が得られると思ひています。クラブ活性化の為、小飯塚会長が目標として掲げられているロータリーの原点を見つめ、目標に向かって未来戦略を築いていけるよう各委員会事業におのおの取り組み、意見交換、情報発進し、メンバー全員の参加が得られる委員会活動をしていきたいと思ひています。

●会員委員会 委員長 牧野國雄

今年のRIの会長、田中作次氏はテーマに「奉仕を通じて平和を」をスローガンにしています。これを実践する為には先輩の言葉に「ロータリーは出席から始まる、例会なくしてロータリーは存在しない。」又、会員の出席を促す為には、三要素ESS、すなわちENJOY(楽しいこと)・STUDY(学べること)企業訪問等・SERVICE(奉仕が出来ること)の環境の中で、融合する。当委員会の使命と思ひます。奉仕の理想とは、他人のために思いやり、他人の為に尽くすとかかれています。論語の中で、孔子に弟子が聞きました。人として一番大切なことは何ですか。師いわく恕か。これはやはり思い遣りとゆう字です。具体的に言えば宮沢賢治の、雨にも負けず風にも負けず、雪にも夏の暑さにも負けぬの詩でしょうか。

職業分類は、空席の職業を明示し会員拡大の導入を図る。会員選考は四つのテストの実践が可能と認められるか。例会出席に支障はないか。

会員増強は会員数の増強は奉仕活動を支える基盤の強化に繋がり、クラブ存立の基です。ロータリー情報によりますと入会して3年以内に退会される方が多いと聞いております。スポンサーの責任の中で、或いは親しい友人と一緒に他クラブの例会に行きメイクアップの仕方等をフォローをして頂ければと思ひます。友愛の気持ちを持って仲良く親しみあい。コミュニケーションを図り、ロータリー精神に沿うような活動が出来ればと思ひます。

●クラブ管理運営委員会 委員長 鳥海衡一

クラブ管理運営委員会は日常のロータリー活動の中心をなす平塚ロータリークラブとしてたいへん重要な委員会を束ねています。それは、例会を中心にして地域社会との関わりや、会員相互のコミュニケーションを深める重要な委員会としてのプログラムと親睦委員会です。そして、例会出席はロータリー会員の特権であり、最高の交流の場です。さらに、それを出席委員会では会員の出席の向上について考えながらより多くの会員が楽しく出席できる環境づくりを整えていくように努めることが重要です。その中でスマイルボックス委員会では厚志というだけでなく、日頃の会員のメッセージの中から奉仕の心というものも共有していきたいと思ひます。ロータリーに関する情報の共有は会員相互の理解促進に重要であり、活動記録や活動予定の情報発信は参加意識・意欲を高める大切な部門であり、主にクラブ内の情報についてはクラブ会報委員会、地区を含め、広くロータリーに

<出席報告>

本日 9月6日	会員数 63名	対象者 57名	出席者 50(45)名	出席率 80.65%			
前々回 8月24日	会員数 62名	対象者 56名	出席者 62(56)名	出席率100.00%	MUP 0名	計 62名	修正率100.00%

関する情報は雑誌広報委員会が担っていきたいと思います。さらに、IT 委員会はその情報を効率的に早く伝えることによって情報をより新鮮で正確な状態で会員に提供していきたいと思ひます。電子メールやクラブのホームページもさらに活用、充実させていきたく思ひます。

●財団委員会 委員長 成瀬正夫

「未来の夢計画移行」の準備

「社会や時代に適合しなくなったら、計画的に止めてみる、捨ててこそ、時代が求める新しい価値が生まれる」いまその時！

○ロータリー財団の100周年（2017年）に備える。

○継続的、重要性の簡素代。

○バランス、世界と地元地域。

○自分たちの財団であるという自覚を高め、地元で決定権を移行。

ロータリー財団委員会

方針

今年度は2013年から「未来の夢計画移行」の準備年度です。新しい奉仕プロジェクトの取組み準備年度として新しい奉仕プロジェクトの取組みに向けた普及活動を推進します。ロータリー財団の使命である「ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成するようにすることです。したがって奉仕活動に対する補助金の必要財源となる財団資金への前向きな理解と協力を願ひしていきます。

活動内容

1. ロータリー財団の新しい補助金システム、未来の夢計画を推進するためクラブ会員で研修を行う。
2. 財団プログラムの理解と参加を呼びかけ促進する。
3. 地区活動方針、3年後の奉仕活動推進のため一人当たり200ドル以上の目標を立てる。

米山記念財団奨学会委員会

方針

世界の平和を願って始まった奨学事業です。勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給し支援する民間の最大の奨学財団です。日本での生活が交流を目的としたプログラムといえます。それを実現するための制度が「世話クラブ・カウンセラー制度」です。ロータリアンとの交流を通じて奉仕の精神に触れ、自らの精神を磨いて、人生観、職業観を深めます。また、ロータリアンにとっても金銭的な支援だけでは得られない感動と、事業への深い理解が生まれる訳です。「世話クラブ・カウンセラー制度」はこの事業の神髄です。クラブ会員のカウンセラーへの協力を願ひします。

活動内容

1. 例会のほか、クラブの行事に奨学生を招いて交流を図る。
2. 奨学生の卓話の機会を設ける。
3. 「普通寄付金」もしくは「特別寄付金」への会員の理解、支援をいただいて基金の募集を行う。

●クラブ研修委員会 研修リーダー 升水一義

平塚ロータリークラブは、RIの推奨及び第2780地区運営方針「クラブ研修リーダー及びクラブ研修委員会の充実」に基づき、本年度クラブ研修委員会及び、クラブ研修リーダーを設置しました。

活動内容として

- ①新会員にロータリーを理解し、早く溶け込むための情報を提供し、きめの細かいオリエンテーションを行う。
- ②全会員に継続的にロータリー情報及び教育の機会を提

供する。

③クラブ役員、各委員会との連携及び支援

この様に従来行ってきたクラブロータリー情報委員会をさらに発展させ、平塚ロータリークラブ会員のモチベーションを高め、クラブを活性化したい。そのためにさらに

④昨年行った会員意識調査アンケートをもとに会員のニーズに基づき、これからのクラブのあるべき姿、行動指針づくりを目指したい。

新会員紹介

飯塚和夫（平塚公証役場 公証人）

生年月日 1954年（昭和29年）3月1日

出身 埼玉県熊谷市

家族 妻・長男・長女・二女

学歴 京都大学法学部卒業



昭和51年10月 司法試験合格（31期）

昭和52年4月～昭和54年4月 最高裁判所司法修習生（修習地 東京）

昭和54年4月～昭和56年3月 弁護士（第二東京弁護士会）

昭和56年4月～平成24年4年 東京地方検察庁検事に任官。以後、長野、名古屋、新潟、千葉、静岡、福岡、高松の各地検、高検、最高検にて、31年にわたり、検事として勤務しました。

この間の平成20年3月から同23年3月まで、中央大学法科大学院に特任教授として派遣される。

平成24年4月10日 最高検察庁検事を最後に退官

平成24年7月1日 小林域泰先生の後任として、

平塚公証役場公証人を拝命しました。

趣味、抱負など

ゴルフ、音楽鑑賞。好奇心は旺盛なので、色々な機会があれば積極的に活動に参加したいと思います。ロータリークラブでは、ロータリーの精神をよく学び、活動にも積極的に参加したいと思いますので、よろしく願ひします。

<メイクアップ> 0名

<ゲスト> 第8グループ ガバナー補佐 芦川 浩様（平塚湘南RC）

<ビジター> 0名

<本日のスマイル> 23名

<卓話・行事予定>

9月27日（木）入会記念卓話 馬上 晋会員

10月 4日（木）米山記念奨学生

柳 華英（リョウ ファ ヨン）様（世話クラブ：箱根RC）
随員：米山奨学委員 野村 勲様（平塚南RC）

11日（木）→10/21（日）地区大会（移動例会）

18日（木）プログラム委員会（卓話予定）

25日（木）よい音楽に親しむ会

<市内例会変更> *現在ございません